

(株)LDF 茨城工場 サイトレポート情報

所在地 : 茨城県常総市豊岡町甲88

敷地面積 : 16,639m²、建家面積 : 6,199m²、緑化率2.9%

設立 : 2009年10月、従業員 : 47人(2011年3月現在)

主要製品 : プレス・板金加工品、塗装、射出成形加工品

ISO14001認証取得 : 2001年3月、最新更新年月 : 2011年3月
(ISO認証番号 : YKA0772893)



ごあいさつ

当茨城地区工場(つくば工場、茨城工場)は緑豊かな関東平野の中央に位置しLED照明器具を主体とした部品から製品までの一貫した製造工場として、事業活動を行うに当たり、「かけがえのない地球環境」を健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、事業を展開する我々の基本的責務」との認識に立ち、当社経営理念・経営方針・全社環境方針に基づき、従業員一丸となって環境保全活動に取り組んでいます。



環境保全責任者 北島賢一

2010年度の環境の主な取組み

①ISO14001環境マネジメントシステム(茨城地区全体)

2001年3月に認証取得、2007年3月拡大・更新審査認証取得(つくば工場)、2011年3月 定期・拡大審査受審

②環境保全体制の管理(茨城地区全体)

内部監査等による法令、条例の遵守。定期開催の環境委員会によるEMS維持向上、環境保全施設の管理強化

③化学物質排出量の削減(茨城工場)

化学物質の排出量の維持管理や有害化学物質フリーの溶剤の代替化を推進

④CO2排出量の削減(茨城地区全体)

CO2原単位排出量として各工場の実績を把握し削減計画を立てながら推進活動を実施

⑤廃棄物ゼロエミッションの推進(茨城地区全体)

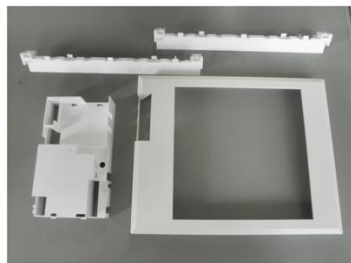
廃棄物原単位発生量として各工場の実績を把握して推進活動を実施(最終処分率 0.04% ゼロエミ維持)

⑥環境情報開示の推進、地域との強調(茨城地区全体)

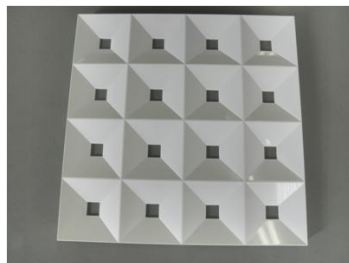
社内HP開設による環境保全取組みの情報開示、工場周辺の清掃活動の実施

製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介

LED誘導灯用
射出成形部品



LEDベースライト用
射出成形部品



LEDダウンライト用
射出成形部品



LED角シーリングライト用
板金部品



環境コミュニケーションの紹介

- ・社内コミュニケーション : 環境保全取組み状況も含む社内HPの開設
- ・内部コミュニケーション : 環境コーナーや社内ノーツ掲示板による環境関連事項(資料)の情報開示
- ・地域との交流 : 環境月間、各環境関連ポスターの入手・掲示による環境啓発活動
: 工場周辺の清掃活動
- ・行政機関行事への参加 : チームマイナス6%運動、環境家計簿への参加



(株)LDF 茨城地区工場環境方針



2009年10月01日改定

(株)LDF つくば工場 / 茨城工場
取締役・工場長

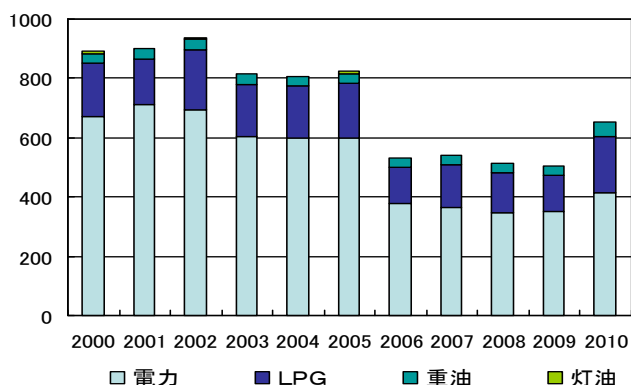
北馬 賢一

当茨城地区工場（つくば工場、茨城工場）は、緑豊かな関東平野の中央に位置し、照明器具を主体とした部品から製品までの一貫した製造事業所として、事業活動を行うに当たり、「かけがえのない地球」環境を健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、事業を展開する我々の基本的責務」との認識に立ち、当社経営理念・経営方針、全社環境方針に基づき、環境方針を次の通り定め技術的、経済的に可能な範囲で環境保全活動を推進する。

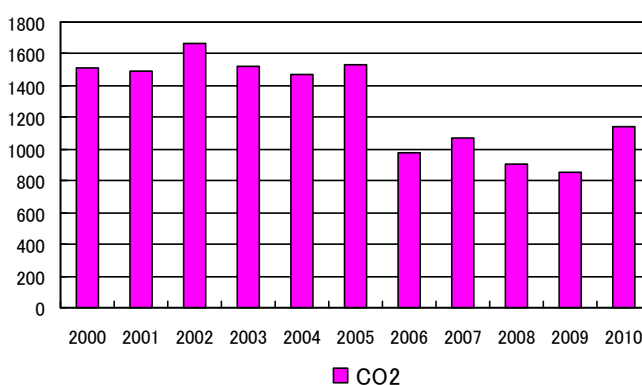
1. 環境保全への取り組みを、事業所経営の重要課題として位置づけ、環境保全システムを維持して、継続的な改善に全員で取り組む。
2. 各工場の事業活動に関わる法規制、当事業所が同意したその他要求事項の順守は、最低限の責務との立場に立ち、汚染予防を図り管理する。
3. 照明器具をはじめとし、金属加工、樹脂成形加工等の製品・部品に関し、省資源、リサイクル、省エネルギー等環境に配慮した設計、生産・製造技術開発及び製造を推進する。
4. 各工場が行う事業活動が、環境に与える影響の中で、特に以下の項目について優先的に、グリーン調達を主とした環境保全活動を推進する。
 - (1) 環境に影響を与える化学物質（塗料、有機溶剤、はんだ等）については、徹底した管理を行うと共に、代替への転換、削減等を行う。
 - (2) 大気、水質、騒音、振動、土壌等に関わる施設については、管理の徹底、設備改善等を行い、環境に与える影響を最小化すると共に、事故等の予防に努めその訓練を行う。
 - (3) 資源の有効活用を図る為、廃棄物の削減及び分別・リサイクルを推進する。
 - (4) 地球温暖化防止の認識の基に、製造設備の適正な運転管理、設備・施設の改善、物流の効率等により、電力・ガス・石油類、用水等について省エネルギーとCO2排出量の削減に努
5. 環境保全活動を推進する為、関係会社、取引先及び地域社会との環境コミュニケーションを通して、協調連帯を図る。
6. 環境に関する教育・訓練を計画的に実施し、全従業員及び事業所内全ての人の資質向上を図り、異常の予防に努める。
7. 環境の取り組み状況をホームページ等を通じて公開していく。
8. この環境方針は、全従業員及び事業所内全ての人に周知すると共に、一般に開示する。

環境負荷データ(茨城工場)

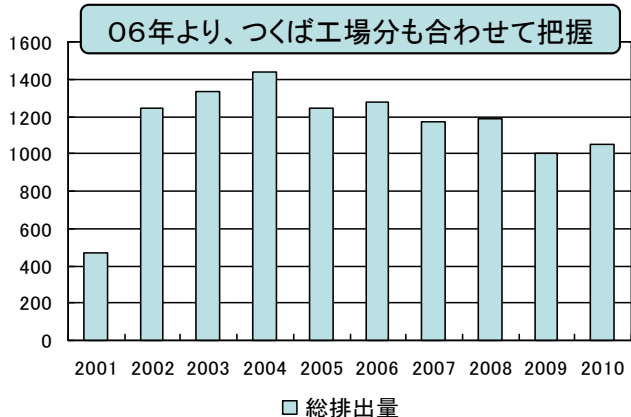
エネルギー使用量(単位:KL)



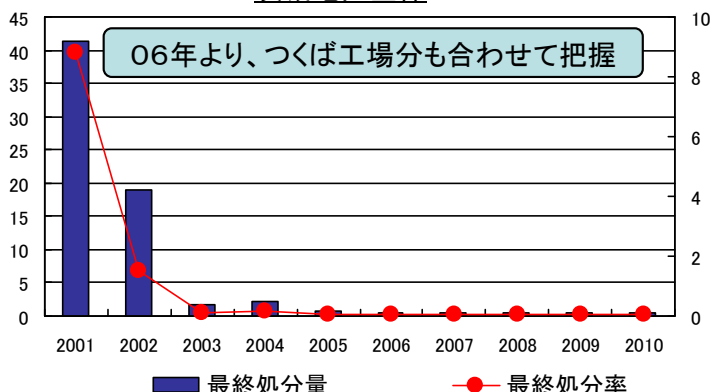
CO₂排出量(単位:トン-CO₂)



廃棄物総発生量(単位:トン) 茨城地区全体

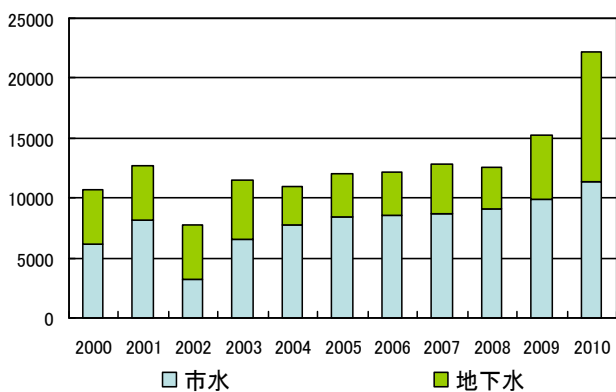


廃棄物最終処分量と最終処分率(単位:トン、%) 茨城地区全体

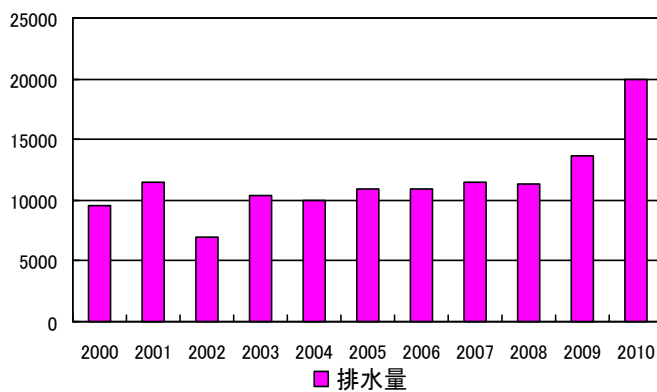


主な廃棄物名:古紙、ダンボール、金属屑、廃プラスチック類、ガラス屑等

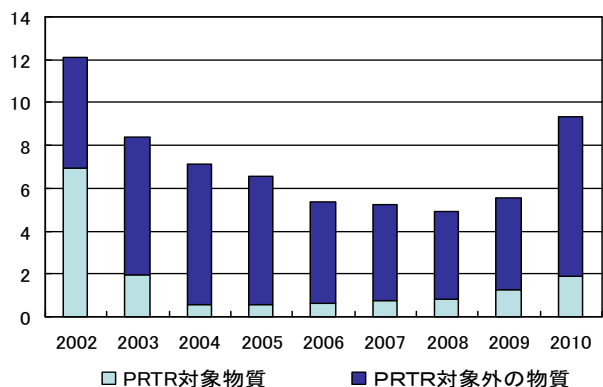
水の使用量(単位:m³)



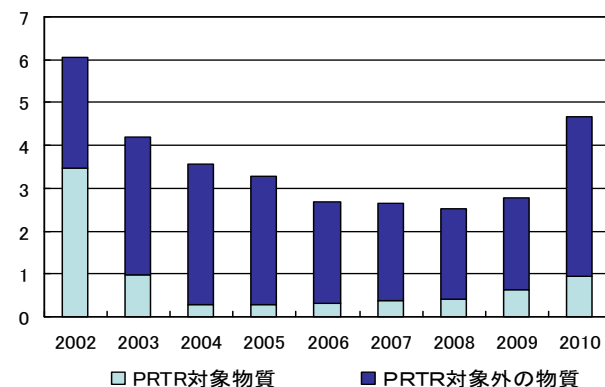
排水量(単位:m³)



化学物質削減対象物質の取扱量推移(トン)



化学物質削減対象物質の排出量推移(トン)



主な化学物質:キシレン、トルエン、エチルベンゼン、酢酸エチル、酢酸ブチル等

遵法管理状況 (茨城工場)

<大気測定結果>(特定施設なし)

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	対象外	対象外	対象外	対象外
SOx(Nm3/h)	対象外	対象外	対象外	対象外
ばいじん(mg/Nm3)	対象外	対象外	対象外	対象外

<排水測定結果>塗装廃水処理施設(酸又はアルカリ表面処理施設)、合併浄化槽、最終放流口→河川(鬼怒川)へ放流。実測値は年間12回の平均値です。

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.8~8.6	6.2~8.2	7.7	1回/月
BOD(mg/ℓ)	25	20	1.6	1回/月
COD(mg/ℓ)	25	20	2.8	1回/月
SS(mg/ℓ)	40	20	2.2	1回/月
窒素(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
フッ素(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外

<騒音・振動測定結果> 特定施設(騒音:振動:コンプレッサー3台、機械プレス25台、射出成形機6台、せん断機1台) 実測値は最大値測定点の平均値です。

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	65dB	65dB	53dB	1回/年
	敷地境界:夜	50dB	50dB	43dB	1回/年
振動(dB)	敷地境界:昼	70dB	60dB	47dB	1回/年
	敷地境界:夜	60dB	50dB	30dB	1回/年

<その他測定結果>(特に有りませんが過去対策した土壌浄化後の地下水を定期測定し監視しております。)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	対象外	対象外	対象外	対象外
BOD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
SS(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外

<環境事故・指導指摘・苦情の有無>

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし